

大田区立新宿小学校 地域学校協働本部(新宿スクールサポート)

(所在地：東京都)



(写真左より)新宿スクールサポート コーディネーター
福井様、片山様／副校長 安藤 様

地域学校協働本部(新宿スクールサポート)について

新宿小学校の保護者メンバーを中心に組織。

図書整備、園芸サポート、読み聞かせ等、さまざまな学校活動のサポートや学習支援を行っている。

夏期のサマースクールでは、PTA・保護者や地域の講師が主体となり、フラダンス教室、ブレイクダンス教室、お金の勉強等、計26講座(令和6年度実績)にも及ぶバラエティに富んだ講座を開講している。

学校・地域学校協働本部での取組

■学校

基礎学力の確実な定着を目的に、朝学習の時間を活用し、漢字学習、計算練習、タイピング練習を行っている。

■地域学校協働本部

デジタル端末で簡単に漢字に変換できることや、ICTツールを使って学習する機会が増えてきているが、初等教育では初めて学習する漢字を一画一画正しく書いて習得していくことが好ましいという考えのもと、子どもたちの**漢字能力と学習意欲向上を目的**に、2022年度末に副校長から地域学校協働本部へ漢検実施を打診。協議の結果、2023年度より**地域学校協働本部の活動として漢検を実施**し、子どもたちの学力向上を支援している。

漢検実施の概要

■対象

新宿小学校の児童

※2024年度は小学生約37人が受検

■実施時期

第2回夏の検定で実施(夏休み期間中)

■実施場所

新宿小学校の体育館

※教室の場合掲示物が多いため、掲示物が無い体育館に決定

■検定に向けた学習のサポート

- ・漢検協会のホームページで公開されている無償教材を全校児童に配付している。
- ・「検定料控除制度」を利用し、漢検協会発行の「過去問題集」を購入。3年生以上の学年の教室に1冊ずつ配置し、学習に取り組みやすい環境を整えている。

漢検実施の意義・メリット

【**学習意欲の向上**】合格後は、**次の目標に向けて主体的に学習をする子どもたちが数多く見受けられるなど、学習意欲の向上に役立っている。**

【**漢字能力の向上**】漢字を書くことに抵抗感をもっていた子どもたちが、**漢検合格を目標に学習に取り組むことで動機づけが図れ、抵抗感を軽減しながら、漢字能力を向上させるきっかけ**になっている。

【**受検しやすい環境づくり**】普段通っている学校で気軽に受検可能になったため、子どもが**安心安全な環境でチャレンジすることができている。**

今後の構想

2025年度より当校がコミュニティ・スクールになることに伴い、地域学校協働活動との一体的推進に取り組んでいく。その一環で**本取組も持続可能なものにし、学校・家庭・地域のつながりを強固にするため、以下のとおりアップデートを施していく。**

- ①受検対象を保護者・地域住民に拡大し、**学びをテーマに学校と地域・家庭をつなげるきっかけ**にする。
- ②サマースクールの活動に、漢検協会の「漢字教育サポーター紹介制度」を活用した漢字にまつわる講座を開講することで、**子どもたち・保護者・地域住民がともに学びあう場を創造**する。
- ③保護者が子どもと一緒に学習することが、子どもが学習する動機づけにつながるため、漢検協会の「**家族受検表彰制度**」を利用し、**家庭と一緒に子どもの漢字に対する苦手意識の払拭を図る。**